

(公財) 立教志塾

5月定例研修会

情報化によるストレス社会の中で生きる子供たちは、教室では学べない自然体験を通し、情緒の安定による自己肯定感を高める活動、自律心、協調性、健全な心を養う場が必要とされています。今回は那須甲子と磐梯の自然の家、交流の家の所長を兼務する佐藤素子所長の長年教育に携わった方の教育論を伺います。

演題：見て聴いて触って感じ、そして考え学んで、生き続けましょう

～今、生涯学び続けることを那須甲子の森から考える～

日時：令和8年5月29日（金）18:30～

会場：白河市立図書館地域交流室

講師：那須甲子青少年自然の家所長 佐藤素子氏



プロフィール：秋田県にて教員、指導主事、小学校長等を経て、潟上市教育長を2期満了後、令和6年から国立青少年教育振興機構曾爾青少年自然の家（奈良県）所長。令和7年から那須甲子青少年自然の家・磐梯青少年交流の家所長を兼務。

参加費：500円（塾生無料）

主催：(公財)立教志塾

後援：白河市、白河市教育委員会、西郷村、西郷村教育委員会

申込み先：(公財)立教志塾

〒961-0951 福島県白河市中町6 Tel・Fax (0248) 23-1427